

だいじょうぶ
つながる
こそだて

だっこ通信

第61号 2025. 8月発行



親になるって…

親になるって想像以上に大変。子どもが産まれたとたんに「父親・母親」デビュー。何をどうすればいいの？不安だらけ。子どもはよく泣くし、言葉は通じない。小さくてふにゃふにゃで、このままなんの世話もしなかったら大変なことに……。そう思ったら責任の重さに潰されそうになることもある。

親として頑張りたいって思うけど、目の前の生活で手いっぱい。余裕が無い。ネットで調べたり誰かに聞いたりしてみたけど、うまくいかないこともある。子どもはみんな違うから仕方ないよね。トントン拍子にはいかない。お天気と同じ。いろんな日がある。迷って悩んで自信を無くしそうになりながらもここまでやってきた。これからも子育ては続く……。焦らずゆっくりでいいよね。昨日までの後悔を糧にして今日からまた前を向いていこう。



さっきまで大泣き
してたのになあ

子どもの寝顔を見た。小さな口元がふうっと動いて笑ったように見えた。その優しい口元に癒された。ずっとこの子を見ていたいと思った。この子が自分を親にしてくれた。だから頑張って育てていきたいと思った。大きくなっていくのを楽しみたいと思った。



オンフーのつぶやき



子どもはいつだってありのまま。泣きたいときに泣いて、好きなように動く。たくさん遊んで眠くなったら寝る。すごく正直で自由。親は対応に振り回されてしまうんだけど「親はこうするべき」「子育てはこうあるべき」とらわれないでいいんじゃない？「～べき」のプレッシャーは自分を追い詰めてしまう。そのストレスが子どもに向いてしまうこともある。いい親になろうと自分を追い込まなくていい。できないことがあってもだいじょうぶ。ちょっとずつ、ゆっくりゆっくり親になっていこうよ。

うんうん



大好き～

子育てには愛情だけでなく、体力や気力が必要だよ。多くの時間と労力、費用もかかる……。だけど、子どもからもらえるものもいっぱいある。言葉ではうまく言えないけど、子どもの存在ってなんかスゴイんだ。親も子どもといっしょに人生を楽しんでいけたらいいなって思う。

発行者：さくら市生涯学習課（担当 s.suzuki）